

ホクコースミチオン[®]粉剤3DL

■種類名：MEP粉剤
 ■有効成分：MEP -----3.0%
 ■PRTR法指定物質：MEP〔第1種〕 -----3.0%

■登録番号：第14394号
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 ■登録初年：1980.12.06
 ■性状：類白色粉末 45μm以下
 浮遊性指数20以下
 ■有効年限：5年
 ■包装：3kg×8袋

【特長】

- 汎用性殺虫剤としてよく知られている有機リン系の薬剤。
- 稲のカメムシ類に卓効を示す。
- 稲カメムシ類のほか、ウンカ類、ニカメイチュウ、コブノメイガ、アザミウマ類に効果がある。
- だいたおよび休耕田に適用がある。

【適用内容】(2019年12月4日現在)

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	MEPを含む農薬の総使用回数
稲	—	アワヨトウ	4kg/10a	収穫21日前まで	2回以内 (但し、出穂前は1回)	散布	3回以内 (種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)
		ニカメイチュウ ウンカ類 コブノメイガ カメムシ類 イネドロオイムシ アザミウマ類	3~4kg/10a				
水田作物、畑作物(休耕田)	シ、ギ、スギ、セイ、効アワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田	カメムシ類	—	—	4回以内	散布	4回以内
だいた	—		4kg/10a	収穫21日前まで			

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきることを。
- あぶらな科作物には薬害を生ずるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布すること。
- 本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく、流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しぼって散布すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にかからないようにすること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
 - ◆ ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
 - ◆ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 本剤は自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に薬剤がかかると変色する恐れがあるので、薬剤がかからないよう注意すること。

【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤の解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤が有効であると報告されている。
- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
 眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスクなどを着用すること。作業後はうがいをする。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。
 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
 散布後は水管理に注意すること。
 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないように適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。